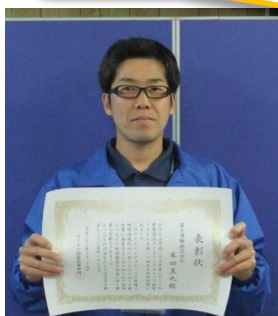


# アイスト倶楽部様より表彰状を頂きました

富士運輸(株)では現在、「外部電源式アイドリングストップ給電システム」を搭載したトラックを21台保有し、CO2排出量の削減に積極的に取り組んでいます。

これからもCO2削減につとめます！  
ありがとうございました!!



本社乗務員  
本田 真也さん



本社乗務員  
大谷 治さん



関西空港支店乗務員  
平谷直樹さん 青木宏憲さん

## アイスト倶楽部とは？

「外部電源式アイドリングストップ給電システム」の普及促進に伴うCO2排出量削減などの社会的意義を共有し、利用者・設置者・開発者によるコラボレーションにより、創出するという理念に賛同する企業が集まり組織したものです。



当社は「外部電源式アイドリングストップ給電システム」の実証実験に参加しています。このシステムは日野自動車様と東京電力様が共同開発したもので、ドライバーの仮眠や休憩・荷待ちの際、エンジンをかけずに冷暖房が行えるというものです。給電システムを利用することで不要なCO2の排出を削減し、燃料消費コストにおいて削減が可能になります。

CO2排出量の削減に大きく貢献するこのシステムは「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」や「第9回物流環境大賞」を受賞しており、アイドリングストップへの対策として高い評価を受けています。



利用者認証カード

給電スタンド



接続電源ケーブル

## CO2排出量低減効果は97%！

大型トラック1台の利用で、年間約6トンのCO2の排出削減と、年間13万円の燃料費のコストダウンが見込めます。

キャブ内では、100Vが使用可能なので、冬場はホットカーペットも使用可。

静かで快適な休憩時間の確保は、安全運転にもつながります。

給電スタンド設置個所は、全国のトラックステーションや民間企業などの協力により関東を中心に70基以上設置されています。



羽田空港のTIAC T内にも給電スタンドがあります！地面にはアイストのマークがバッチリ塗装されています。